

# 地盤工学会関東支部 平成22年度第2回評議員会 議事録

日時：平成23年2月21日（金） 16：00～17：20

場所：地盤工学会会館 地下大会議室

出席者：＜評議員＞沓澤貞雄氏（畑中宗憲氏の代理）、正垣孝晴氏、佐瀬浩一氏（北山齊氏の代理）  
土屋一郎氏、佐藤文昭氏、安藤憲一氏、小野正徳氏（橋場克司氏の代理）、今井茂樹氏、  
有賀茂氏、三反畑勇氏、中村裕昭氏、佐藤節氏、辻健三氏、安部有司氏（岡崎幸夫氏の代理）、  
金道繁紀氏

＜支部役員＞

太田支部長、田矢副支部長、小椋副支部長、赤木副支部長、國生顧問、瀬古支部監事、  
岸田支部監事、菊池幹事長、佐藤副幹事長、高橋副幹事長、末岡オブザーバー

委任状：評議員34名

## **1. 支部長挨拶と議長選出**

太田支部長より、関東支部発表会を会員相互の研鑽の場としてより活性化させるため、国土交通省関東地方整備局に対する国交省事業に関連した実務発表奨励への協力要請を実施したことなど、地盤工学会関東支部の会員減少対策に関する紹介を交えた挨拶が行われた。

引き続き、支部規程に則り太田支部長が議長に就かれた。

## **2. 出席者数の確認**

現評議員数51名のうち、出席者数13名、委任状34通、計47名の出席（出席率92%）により、本評議員会の成立（評議員の過半数の出席により成立）を事務局より報告した。

## **3. 【1. 平成22年度（平成22年11月～平成23年3月）事業経過報告および決算見込み】**

菊池幹事長より、活動概要ならびに支部総会・役員会等、会員サービスグループ、茨城・栃木・群馬・山梨・千葉・埼玉・神奈川の各県グループ、研究委員会グループ、支部発表会グループ、企画総務グループの活動内容について報告した。

佐藤副幹事長より、平成23年1月までの収支実績とこれに基づく年度末の決算見込みについて報告した。

以上の事業報告は、挙手による採決の結果、挙手15名、委任状34名、合計49名により承認された。

## **4. 【2. 平成23年度事業計画（案）および予算（案）】**

菊池幹事長より、事業計画（案）について、活動の重点事項を中心に説明がなされた。

佐藤副幹事長より、今期から予定されている本部交付金の減額を含む予算案について、公益法人化に伴うフォーマットの変更部分を含めて報告した。

### **＜質疑＞**

佐藤節評議員より、約400万円の単年度赤字となる予算を編成している理由についての質問があり、佐藤副幹事長より支部行事を活性化し会員の参加しやすい環境作りとして、各種行事の参加費を出来るだけ低減していること、同時に公益事業費と次期繰越残高が適正な比率となることに留意していることなど近年の予算編成における考慮事項について説明し、将来的には収支均衡予算に漸近させていくことが必要との説明があった。

以上の事業計画（案）は、挙手による採決の結果、挙手15名、委任状34名、合計49名により承認された。

## **5. 【3. 平成 23 年度支部役員名簿（案）】**

菊池幹事長より、支部長他任期満了で交代予定の支部役員について紹介された。

また、支部長の公募を行ったところ 1 名の立候補があり、評議員会推薦支部長として審議を頂きたいこと、ならびにその他後任候補者未定のポストについては、前任者からの推薦や各機関への依頼等も含め支部長、副支部長、幹事長に一任をいただき支部総会に提案したいとの説明がなされた。

以上の支部役員名簿（案）は、挙手による採決の結果、挙手 14 名、委任状 34 名、合計 48 名により承認された。

## **6. 【4. その他】**

菊池幹事長より、評議員会における支部長推薦の審議資料として、支部長公募を実施した経緯や考え方などについて説明がなされた。

議長より支部長をできるだけ民主的に、産官学の立場などにとらわれずに選任するため、どのような方法が良いか、出席者の意見を求めた。

これに対し、出席者から 2, 3 の意見が述べられ、議論が交わされた。

## **7. 閉会の挨拶**

「以上で本日の議案の審議はすべて完了いたしました」との議長の発言をもって閉会した。

以上

議事録作成 佐藤謙司